

福県医発第168号 (地)
平成25年 4月13日



各 医 師 会 長 殿

福 岡 県 医 師 会
会 長 松 田 峻一良
(公 印 省 略)

看護師対象薬物乱用対策研修会について (送付)

標記の件につきまして、独立行政法人国立病院機構下総精神医療センターより福岡県保健医療介護部健康増進課こころの健康づくり推進室長を通じて別添のとおり通知がありましたのでお知らせいたします。

本研修会は、看護師、保健師、看護学校・看護大学職員を対象とした研修で、薬物乱用者の治療と看護の実際、周辺機関との連携のあり方について理解を深めることを目的としたもので、下記のとおり開催されます。

つきましては、貴会会員への周知方につきご高配賜りますようお願い申し上げます。

なお、お申込み及び問い合わせにつきましては、独立行政法人国立病院機構下総精神医療センター (Fax : 043-291-2602 / E-mail : kusuri@simofusa.hosp.go.jp) に直接ご連絡いただきますようお願い申し上げます。

記

研修期間 : 平成25年7月5日 (金) 9:10~16:50
研修場所 : 下総精神医療センター会議室 (千葉県千葉市緑区辺田町578番地)
受講料 : 8000円
締 切 : 平成25年5月17日
定 員 : 40名
申込期間 : 平成25年4月1日~平成25年5月17日

小郡三井医師会より

学術・生涯教育担当理事 榎藤秀之
会長 蒲池 壽

公印省略

25健第181号

平成25年4月9日

福岡県医師会長 殿

福岡県保健医療介護部健康増進課

こころの健康づくり推進室長

(精神保健班)

看護師対象薬物乱用対策研修会について (送付)

本県の精神保健行政の推進につきましては、日ごろから格別の御協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

さて、独立行政法人国立病院機構下総精神医療センターにおいて、別添募集要項に基づき、平成25年度第三回看護師対象薬物乱用対策研修会が開催されますのでお知らせします。

つきましては、貴下会員への周知につきまして御配慮いただきますようお願いいたします。

なお、申込み及び問い合わせについては、独立行政法人国立病院機構下総精神医療センターに直接連絡いただきますようお願いします。

〒812-8577

福岡市博多区東公園7-7

福岡県保健医療介護部健康増進課

こころの健康づくり推進室 精神保健班

担当：長田（ナガタ）

TEL 092-643-3265 FAX 092-643-3271

e-mail :nagata-y6798@pref.fukuoka.lg.jp



第三回 看護師対象薬物乱用対策研修会

参加募集のご案内

患者として現れた規制薬物乱用者は薬物規制法違反という犯罪性をもち、そのところへの対応法に関しては、政府は明確なものを示しておりません。また、物質使用障害は欲求を抑制する方法がないため、治癒はないとする意見が大勢を占めております。さらに、薬物乱用者は攻撃的かつ挑発的であり、看護師による対応は困難とも感じられます。

当院は昭和30年代から薬物乱用者に積極的ににかかわり、この経験から前記の問題に向かい合い、解決してきました。

精神科医療の場に現れた規制薬物乱用者は通報せず、後に取締職員の面接を受けるように指導します。この処遇には麻薬取締官および警察官の協力を得ております。

欲求に対しては、当院における2006年からの研究で物質使用障害の病態を正しく理解し、考案した条件反射制御法を病棟の基本的なプログラムとして用い、現在では欲求を消去して入院患者を送り出すことが日常的になっています。この後、精神科医療施設の関わりでは対応できない社会生活能力の低下に対しては社会復帰施設での訓練につながるように努めています。

上記の働きかけのいずれにおいても患者と第一線で対応する看護師が活躍します。患者の薬物規制法違反への対応、条件反射制御法の実施、入院中および退院後の処遇に看護師が深くかかわり、たとえ非合法組織出身の患者であっても看護師が強力に指導することが当院の薬物関連精神疾患専門病棟の通常業務となっています。

これらの知識と技術を、お集まりくださる看護師の皆様にお伝えして、精神科医療の現場が安全で効果的なものとし、薬物乱用対策を精神科医療の側から支え、社会に貢献することを目的にこの研修会を開催致します。

募集要項を同封して、ご案内させていただきます。

皆様方のご参加をお待ちしております。

平成25年4月1日

各 位

独立行政法人国立病院機構下総精神医療センター
院 長 野 島 照 雄
薬物依存治療部長 平 井 慎 二

第三回看護師対象薬物乱用対策研修会 募集要項

1. 目的

薬物乱用者の治療と看護の実際、周辺機関との連携のあり方について理解を深めることを目的とする。

2. 実施主体：独立行政法人国立病院機構下総精神医療センター

3. 研修予定

1) 研修期間

平成25年7月5日（金）9時10分～16時50分まで

2) 研修会場

〒266-0007 千葉県千葉市緑区辺田町578番地

国立病院機構下総精神医療センター 会議室

3) 研修内容：別紙日程表のとおり

4) 定 員：40名

4. 受講申し込みについて

1) 受講資格：看護師、看護学校・看護大学職員、保健師

2) 申し込み方法と受付期間

ホームページ上の申し込みフォームまたはメール、FAXにてお申し込みください。

下総精神医療センター で検索できます。

①宛 先：e-mail：kusuri@simofusa.hosp.go.jp

Fax：043-291-2602

②様 式：別紙申し込みフォームをご利用ください。

③記入事項：フォームに従って氏名、フリガナ、年齢、所属機関名、所在地、電話番号、E-mailアドレス、職種、資格、役職、昼食予約の要否、懇親会への出欠をご記入ください。

④申込期間：平成25年4月1日～平成25年5月17日まで

3) 受講者選考結果の通知について

受講希望者が定員を超えた場合は、当方で選考して決定します。

受講の選考結果については、平成25年5月31日までに各応募者に通知します。

5. 修了証書の授与について

所定の研修課程を履修した方には修了証書を授与します。

6. 研修受講料について

① 受講料 8,000 円 (資料代込み)

受講の決定通知と同時に振込みのご案内を致します。

② 昼食について

研修会場の周囲には飲食店はありません。

弁当を手配致しますので希望される方は研修申込時に申込書にご記入ください。

代金は、研修当日受付にてお支払い願います。(1食 500 円)

③ 懇親会について

研修申込時に参加希望か否かをご記入ください。

参加費は 4,000 円です。

代金は、研修当日受付にてお支払い願います。

皆様のご参加をお待ちしております。

※②、③の代金お支払いはお釣りのないようにご準備願います。

7. 研修会についての問い合わせ先

〒266-0007 千葉県千葉市緑区辺田町 5 7 8 番地

独立行政法人国立病院機構下総精神医療センター

研修会事務局：寺内真弓

TEL : 043-291-1221

E-mail : kusuri@simofusa.hosp.go.jp

第三回看護師対象薬物乱用対策研修会 日程表

日 時：平成25年7月5日（金）

場 所：国立病院機構下総精神医療センター会議室

日 程	講義題（仮題）	担当者名
08:50～	受付	
09:10～	オリエンテーション	事務局
09:20～	開講式	野島照雄（院長）
09:30～10:40	講義1：嗜癖行動の生理的メカニズムと 条件反射制御法の基本	平井愼二 （薬物依存治療部長）
10:40～10:50	－休憩－	
10:50～12:00	講義2：薬物需要削減のための 取締処分と援助の∞型連携	平井愼二
12:00～13:00	－昼食・休憩－	
13:00～14:20	講義3：施設内処遇における 対職員暴力予防の体制	大川和男 （専門病棟看護師）
14:20～14:30	－休憩－	
14:30～15:20	講義4：精神科医療と社会復帰施設の連携	安田浩二 （専門病棟看護師）
15:20～16:30	講義5：薬物乱用者に対する 生活保護のあり方	瀧口宗宏 （専門病棟副看護師長）
16:40～16:50	閉講式	事務局
17:00～	希望者は病棟見学	野沢ノリ子 （専門病棟看護師長）
18:30～	希望者は懇親会	

当日の進行状況等で、プログラム内容が変更されることがございます。

申し込みフォーム（第三回看護師対象薬物乱用対策研修会）

FAX : 043-291-2602

E-mail : kusuri@simofusa.hosp.go.jp

平成25年7月5日（金）の上記研修会に下記のとおり参加を希望します。

フリガナ

氏 名 (..... 歳)

所属機関

所在地 〒.....

電話番号 FAX 番号

e-mail アドレス @

職 種 (資格.....)

役 職

昼食（弁当）希望の方は、下線部に○印を付してください。

7月5日（金）昼食を希望

懇親会に参加される方は、下線部に○印を付してください。

7月5日（金）懇親会への参加を希望